

なんもく 山村ぐらし通信

2020(令和2)年5月発行
通巻第33号版(春季号)

発行責任者及び発行元:
南牧山村ぐらし
支援協議会
問合せ:南牧村役場
村づくり・雇用推進課
協議会事務局
電話:0274-87-2011(代)

紙面編集:松林・高柳



協議会QRコード

協議会HP
<https://nanmoku.org/>
活動内容や各種情報を
随時更新中!

【元年度1~3月 空家問合件数】

電話による問合せ 11件
(1月 5件)
(2月 5件)
(3月 1件)
メール・手紙・FAXでの
問合せ 34件
(1月 15件)
(2月 8件)
(3月 11件)
現地物件見学案内 7件
(1月 4件)
(2月 0件)
(3月 3件)

【協議会ウェブサイト 訪問・閲覧状況報告】

※1/22-4/20(約90日)

ページ閲覧数 77,306
サイト訪問数 5,140
サイト訪問者数 3,270
(同一人は1とカウント)
平均ページ閲覧数
1訪問当り15ページ

九州視察旅行に参加して

宮崎県綾町、鹿児島県知覧などを訪問

今回の視察研修には、協

議会から3名が参加しまし
た。行先は九州、しかもコ
ロナ騒ぎで揺れる中で戸惑
いもありましたが…。

上信バスで道の駅を4時
40分に出発し、羽田空港か
ら九州へ。温暖な気候から、
さすが柑橘類の産地といっ
た第一印象でした。目的の
宮崎県綾町は、小さく
ても輝く自治体フォーラ
ムの際、南牧村に来てい
ただいた町。環境問題に取
り組み、林業保全やエコパ
ークを目指している素晴ら

しい自治体です。

研修では、町内の活動を

映像ムービーと説明で紹
介いただきました。参加者
が熱心なあまり、担当者を
質問責めにする一幕も。今

回は小々くても素晴らしかつ
たなあ。綾町では昭和40
年頃から地域と行政が連携
して伝統行事を開催するな
ど、地域コミュニティの実
行力に感銘を受けました。
町長の挨拶でもN高の話題
に触れていたいただき、繋がり



綾町で出会った手づくりの雛飾り

を実感。南牧村のこれから
に期待したいと思いつなが
り、情報発信の大切さも感
じました。

次に訪問した鹿児島で
は、マグロ解体ショーで南
牧村に来ていただいた黒紋
さんにも会えました。鹿児
島の駅前では、往来する路
面電車を見て上信電鉄の話

になりました。上州と信州
を結ぶはずだったのに?な
ど。南牧村の未来にも新た
な動きや夢を持ちたい。地
域視察は大きな学びです。

通りすがりの知覧町で
は、大河ドラマ「世直し
でロケ地になった武家屋敷
が今もそのまま残って観光
地になり、案内人がお爺ち
やんだったのが心に残りま
した。知覧の特攻隊記念館
には群馬県から来られた方
もいて、南牧村からも」弔

いができた思いでした。

今回の研修はコロナ騒ぎ
もあって、特に考えさせら
れました。いつ何時、何が
起きるかわからない今の時
代に、「井の中の蛙大海を
知らず」ではなく、見て知

り、体験したことを今後に
活かしていきたいと思いま
した。く神戸とみ子寄稿く

NEW FACE 協議会メンバー紹介



大野隆史

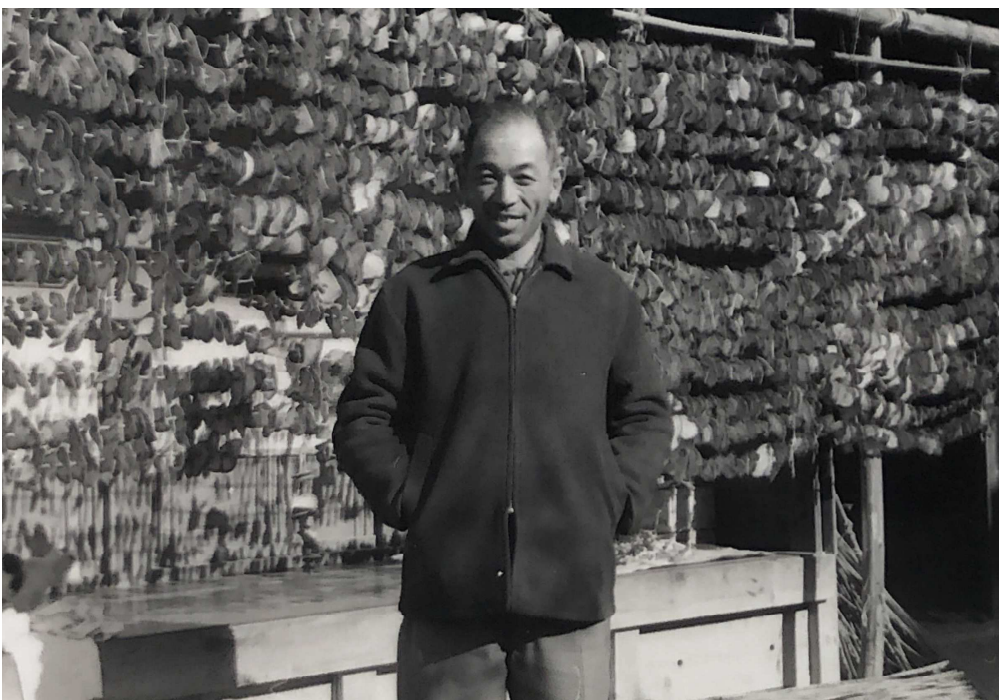
発見と創造
楽しみながらにぎやか!

はじめまして、大野隆史(たかふみ)です。
南牧村出身で、高校卒業後は進学のため
村外に出て、卒業後は山形県で数年間働
いていました。しかし、南牧が高齢化率
No.1自治体としてメディアに取り上げられ
るのを目にし、自分が尽力したい場所は
南牧だ!という思いから村に戻り、今は
南牧村役場に勤めています。小さい頃と
違った視点で村を見ることができると、
自分の考えや見える風景が日々変化する
のがとても新鮮で楽しいです。そうした
発見と想像からの創造を楽しみながら、
村を賑やかにしたいと思います。

タイムマシーンなんもく号

戦争帰還後、小沢でこんにやく農家を営む

きっと、1960年代。もう戦闘機
の音を聞かなくていいという安堵感
や、高度経済成長に伴う明日への高揚
感からか、写る人の笑顔がまぶしく光
っている。
この写真みたいに、こんにやく芋を
薄切りにして乾かしてい
る光景など、当時のこの
村ではどこでも見ること
ができたのであろう。戦
争後の食糧難でも食いつ
ぱぐれない。帰ってくる
のを心待ちにしている人
がいる。これだけあって、
人は他に何を望むんだろ
うか。
群雄割拠、弱肉強食が
し烈に繰り広げられてい
る2020年の東京。そ
の波に乗り切れなくて故
郷に帰ってきた人は、こ
の時代に何をやればいい
のだろう。何につかまれ
ば、再び立ち上がること
ができるのだろうか。
村に来て間もない私が
ここに残ると決めた



小沢の蒟蒻農家さん。満面の笑顔が素敵です!

